

「JR西日本グループ中期経営計画2017」 主な施策一覧【安全】

【凡例】 黒: 中計公表時記載
オレンジ: 中計公表後に追加

2015/4/30 現在

時期はいずれも予定。

		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度～	
安全	現在の設備の機能を維持・向上するためのメンテナンス投資	線路設備の強化(ロングレール化等)	線路設備の更新時期に合わせて、定尺レールのロングレール化、木まくらぎのPCまくらぎ化、橋りょう部の合成まくらぎ化を行うことで構造を強化。					
		山陽新幹線構造物の健全性維持・耐力強化	山陽新幹線の安全・安定輸送を確保するため、構造物において将来想定されるリスクの検討を行い、補強等の対策を実施。					
		山陽新幹線ATCシステム全面更新「新ATC」	設備更新に際し、車両性能に合わせた滑らかなブレーキ制御を行う方式のシステムへ移行し、乗り心地を向上。				2017春 新たな制御方式へ移行	
	さらに高い安全レベルを実現させるための投資	車上主体列車制御システム(地上子式)「新保安システム」	従来のATSの機能追加として、「速度超過や信号冒進の防止」、更に「誤ったドア扱いや計画的な工事徐行による速度超過の防止」など、乗務員をバックアップするシステムについて、広島地区:山陽線(白市～岩国)への導入を決定。引き続き近畿圏:福知山線(尼崎～篠山口)、東海道・山陽線(米原～上郡)への導入を検討。					2019春 広島地区使用開始
		車両異常挙動検知システム	脱線時等の衝撃により緊急列車防護装置(TE装置)を自動的に動作させ、当該列車を緊急停止させるとともに、周囲の列車に対して緊急停止を伝える信号を届け周囲の列車を停車させ併発事故の防止を図る車両異常挙動検知システムを導入。					
		昇降式ホーム柵	車両形式によってドアの数や列車の停止位置が異なることなど、従来の可動式ホーム柵の導入が困難な駅に整備予定。				2016春 高槻駅に設置	計画的に順次整備
		可動式ホーム柵	ドア数が揃っている乗降人員10万人以上の駅に順次整備予定。				2016春 学研都市線 京橋駅に設置	計画的に順次整備
		地震・津波対策	構造物等の耐震性能を向上するとともに、津波進来時における避難誘導の迅速化を図るための対策を実施。					
		新幹線逸脱防止対策	地震の発生確率等を踏まえ、整備を最優先する区間(一次対策:新大阪～姫路)について2015年度完了予定。現在、地震による脱線の可能性や既知の活断層区間を考慮し、二次対策区間を検討中。					
		列車見張員支援装置	線路内作業において、列車停止手配員と現場列車見張員間の連絡が取れない場合などに、乗務員に非常事態を知らせ、確実に列車を停止させ作業員の触車事故防止を図る列車見張員支援装置を導入。				2014.5 導入	
		激甚化する自然災害への対処	激甚化する自然災害へ対処するため、防災強度の向上を図り、気象災害対応システムを導入、降雨時の運転規制値の最適化を実施。				気象災害対応システム、近畿圏にて使用開始	
		湖西線の強風対策	強風による運転規制が多発する区間に防風柵を延長して整備すると共に、列車の折り返し設備を整備することで、列車運行の安全性及び安定輸送を確保し、輸送サービスの向上を図る。				2016.1 防風柵整備(志賀～比良間)	2019春 折り返し設備整備(和邇)
北陸線の強風対策	強風による運転規制が多発している手取川橋りょうと梯川橋りょうに防風柵を整備することにより、北陸本線の安全・安定輸送を確保し、輸送サービスの向上を図る。				2016.6 手取川橋りょう(小舞子～美川間)、梯川橋りょう(小松～明峰間)			

【凡例】 黒: 中計公表時記載

時期はいずれも予定。

2015/4/30 現在

オレンジ: 中計公表後に追加

			2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度～		
CS	お客様の期待を感じ取り、多様なニーズにお応えします	お客様設備の品質向上	輸送障害発生時の情報提供の案内ツール(ホームページ列車運行情報、駅の異常時情報提供ディスプレイ等)の充実							
			お客様トイレのリニューアル・美化							
技術	鉄道オペレーションのシステムチェンジ	車上主体列車制御システム(無線式)	緊急停止、臨時徐行の速度超過防止などの安全性向上、保守作業の省力化や設備の簡素化を目的とした車上主体列車制御システム(無線式)について、今中計期間中に開発を完了。試験結果等を踏まえ実用化に目処。							
		バッテリー電車	当社で消費するエネルギーの低減を目的としたバッテリー電車について、今中計期間中に試験車両の製作、性能試験を実施予定。次期中計期間に実用化を見極め。					性能試験開始		
		気象災害対応システム	運転規制時のヒューマンエラーのリスクやダウンタイムの低減を目的とした気象災害対応システムを近畿圏にて使用開始。(2016年度)					近畿圏にて使用開始		
		地上検査の車上化	人手による検査を装置化し検査品質の向上と労力低減を図るとともに、設備劣化メカニズムを把握し最適な保守計画の策定に寄与。					装置の仕様検討着手	2018春 新幹線一部導入開始	2019春 在来線一部導入開始
		鉄道設備のシンプル化	複雑な鉄道設備をシンプルなものに見直すことで設備保全や業務の仕組みを最適化し、安全性・信頼性・および事業継続性の高い鉄道システムを実現。							
	フリーゲージトレイン	フリーゲージトレインの技術開発	利便性向上を目的とし、新幹線・在来線直通運転を可能とするフリーゲージトレインの技術開発について、北陸ルート仕様の技術調査、実用化へ向けた開発を推進。							
			敦賀GCE実験線開所							
新幹線「高める」	山陽新幹線	新型車両N700A導入	安全性、信頼性を高めるため、新型車両N700Aを2013年中に1編成、2015年度・2016年度に各4編成導入、その後も順次導入を計画。また、更なる安全・安定輸送の実現のため、N700系に対し、N700Aに採用する機能の一部を反映する改造を実施。 既存N700系改造(2013年度3編成、14年度8編成、15年度5編成) 新型車両N700A導入(2013年度1編成、2015年度4編成、2016年度4編成)							
		車内通信環境向上(携帯利用可能エリア拡大)	新山口まで2015年3月にサービス開始、小倉～博多間2015年内にサービス開始予定。 新山口までエリア拡大 小倉～博多間サービス開始							
		航空機対策	航空会社の動向に応じて、価格を含めお客様にご利用いただきやすい商品を提供。 スーパー早特きっぷ発売(新大阪・新神戸～小倉・博多・熊本・鹿児島中央・長崎・大分・岡山・広島～熊本・鹿児島中央) 若トク早特きっぷ発売(新大阪・新神戸～小倉・博多)							
		インターネット予約「e5489」「イクスプレス予約」利便性向上	お客様のニーズに合わせ機能を向上。							
		「こだま」の活用	500系リニューアル等を実施。 500系指定席4列化 500系ブラレール車両							
		シニア向けサービス	JR西日本ジパング倶楽部や「Club DISCOVER WEST」などシニア会員に対する割引商品や専用旅行商品の設定 新シニア会員サービス「おとなび」開始。魅力的な割引商品や地域と連携したこだわりのある旅行商品を提供							

「JR西日本グループ中期経営計画2017」 主な施策一覧【近畿エリア】

【凡例】黒: 中計公表時記載

オレンジ: 中計公表後に追加

時期はいずれも予定。

2015/4/30 現在

		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度～
近畿エリア 「磨く」	大阪環状線 ブラッシュアップ等	経年の進んだ国鉄承継車両の取替を順次計画し、輸送品質の向上を推進。			JR京都線・神戸線に新車を24両導入 阪和線に新車を122両導入(～2017年度) 大阪環状線に新型車両「323系」を168両導入(2016～2018年度)		
	高架下空間・駅周辺の 魅力向上	駅ナカ・高架下開発を推進。 ヒコ森ノ宮	ヒコ玉造	森ノ宮	桃谷		
	駅美化・駅改良	森ノ宮駅を第1弾として、順次、事業展開と一体となった駅美化・駅改良を推進。 2016年度末までに環状線のほぼ全駅のトイレを一新。					
	次世代 ネットワーク	おおさか東線(北線)					2019.3開業
	うめきた整備に伴う 地下新駅	2011.4都市計画決定、2015.2 事業着手。(2023年春開業予定)		2015.2 事業着手			
	新駅開業				2016春 まや(仮称) 東姫路(仮称)		2018春 JR総持寺(仮称) 衣摺(仮称) 2019春 JR七条(仮称)
	新駅 駅橋上化 駅改良	2013.5 和泉府中 2013.7 八尾 2013.9 岸辺 期 11 摂津本山			2015冬 稲枝	2017春 安土 膳所	
	駅改良	2013.6 天王寺 2013.8 三ノ宮	2014.4大津[認定こども園誘致] 2014.11 尼崎		2016春 高槻		2018春 茨木
	ICエリア拡大	地域と共に西日本エリアにおけるICネットワーク拡大を検討。			2015.8 紀勢本線(宮前～海南) 2016.3 加古川線(日岡～西脇市)、姫新線(播磨高岡～播磨新宮)、播但線(京口～寺前)		
	京都鉄道博物館	2013.12 名称、ロゴ決定	2015.2 京都・梅小路地区活性化 実施検討会(仮称)発足		2016春 開業		

「JR西日本グループ中期経営計画2017」 主な施策一覧【西日本各エリア】

【凡例】 黒: 中計公表時記載

オレンジ: 中計公表後に追加

時期はいずれも予定。

2015/4/30 現在

		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度～		
西日本各エリア「活かす」	広島都市圏シイネットワークの充実と広島駅周辺の拠点性向上	車両新製 (227系車両導入)	広島地区の新保安システムの導入に合わせて、経年の進んだ国鉄承継車両から取替を順次計画。 2015.3 運転開始(2018年度までに276両導入)						
		新駅(新白鳥)			2015.3 開業				
		新駅(寺家(仮称))					2017春 開業		
		可部線延伸					2017春 開業		
		広島駅橋上化・駅ナカ開発						2018春 開業	
		広島鉄道病院 新築移転	2015年度中の開業を目指して施工中。						
	デスティネーションキャンペーン (DC)	2013夏 広島DC							
	駅橋上化 駅改良	駅橋上化		2014.9 徳山	2015.1 西条 2015.4 備中高梁 2015.10 新山口	2016春 廿日市	2017春 大野浦	2018春 岩国	
		駅改良		2014.3 下関自由通路・駅ビル開業					
	その他	TWILIGHT EXPRESS 瑞風	当社エリアにおいて、鉄道での旅をお楽しみいただけるような新たな寝台列車の運行を検討。				2017春 運行開始		
		SLやまぐち号客車新造 (レトロ客車)	SLやまぐち号に旧型客車を復刻した客車を新製。					2017.9 運行開始	
		SL大規模修繕 (D51本線復活)	D51の本線復活のために大規模修繕を実施。					2017年度以降運行開始	
		サンダーバード サービス向上	車両のリフレッシュや停車駅設備の充実、輸送品質向上に向けた取り組み推進。				2015秋 リフレッシュ車両導入(～2018年度末まで順次) 停車駅のトイレの洋式化	停車駅の発車標の増設	
		岡山エリアCTC化				2016春 使用開始			
		デスティネーションキャンペーン (DC)	2013秋 普和山DC	2014秋 和歌山DC	2015夏 普岡山DC	2016春 岡山DC		2017秋 山口DC	

「JR西日本グループ中期経営計画2017」 主な施策一覧【事業創造】

【凡例】黒：中計公表時記載

オレンジ：中計公表後に追加

時期はいずれも予定。

2015/4/30 現在

		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度～	
事業創造 「伸ばす」	商品・サービス・運営力強化	セブン-イレブン・ジャパンとの提携店舗への転換推進	既存店舗(約500店舗)を提携店舗へリニューアル及び新規出店。					
		福山	摂津本山 尼崎	エキマルシェ新大阪(期2015.3、期2015冬、期2016春) 北陸新幹線開業関連(富山、金沢等) 森ノ宮 草津	桃谷	天王寺(東口) 膳所	茨木	
		リブ(住吉) 天王寺 ホルタ(京都) ザ・キューブ(京都) シミズ鳥取 メティ新大阪(期2013.12、期2014.6、期2015.6、期2017春) プリコ六甲道	とやマルシェ さんすて倉敷 金沢Rinto	ステーションプラザ明石				
	市中への積極展開	宿泊特化型ホテル	名古屋	浅草、心斎橋、広島			宿泊特化型ホテルの展開拡大(首都圏、近畿圏[天王寺・梅田])	
		不動産分譲・賃貸事業	浦和常盤 サレテンス ジェイラン新長田、ジェイラン千里中央 ジェイラン阿倍野文の里、ジェイランカーテン北花田 等	福岡天神 ジェイラン千里丘	グレースァンティ川崎大師河原 ジェイランエル茨木 ジェイランエル堺、京都桂川つむぎの街 摩耶シティコンフォートテラト ジェイランカーテン茨木	長柄西		
		ショッピングセンター		摩耶シティ灘イクセント		吹田市片山		
		主要駅周辺事業への参画	不動産分譲・賃貸事業			塚口(駅ビル、マンション分譲)	岸辺駅前	
		土地等資産の最大活用	拠点駅	姫路(駅ビル) 三ノ宮(駅ナカ)	下関(駅ビル) 広島線路上空(期2014.11、期2018春)		広島(高架下)	三ノ宮(駅ビル) 広島(駅ビル)
			駅及び周辺、社宅跡地等の開発推進	灘 岡山(ホームセンター)	吹田市片山(大和大学) 金沢市広岡(オフィス) 米子 家電量販店 鳥取(スターバックス)	甲子園口	金沢市広岡 福井(ホテル) 大津	
		既存事業の組み合わせによる魅力向上	商業ゾーンにおける機能配置の見直し		LUCUA 1100 松江		高槻(橋上含む) 京都駅ビル開業20周年	
		経営資源の選択と集中	グループ会社再編(不動産、山陰)	ゴルフ事業譲渡 グループ会社再編(大阪地区SC)				
新たな事業分野へのチャレンジ	生活関連サービス事業における新事業展開	駅型調剤薬局(大阪) 駅直結型カーシェアリング(新大阪等)	駅型調剤薬局(新大阪、尼崎)					
	健康関連事業(リハビリサービス事業)	広島、三原	防府 伏見	北山、尼崎 淡路				
	農業関連事業		ファーム・アライアンス・マネジメントへの資本参加 神明HDとの業務提携					
	食品関連事業		五万石千里山荘への資本参加 グローバル・アイとの業務提携					
	その他	海外向けネット通販(JAPAN SQUARE)		厚狭太陽光発電事業				

【凡例】黒: 中計公表時記載

オレンジ: 中計公表後に追加

時期はいずれも予定。

		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度～
北陸新幹線と北陸エリアの活性化	安全・安定輸送	車両新製	2015.3 金沢開業、新製車両11編成導入。				
	北陸～東京の相互流動拡大、地域活性化	インターネット予約「e5489」利便性向上	お客様のニーズに合わせ機能向上。		eきっぷ、e早特1、WEB早特1		
		デスティネーションキャンペーン(DC)	2014秋 プレ北陸DC		2015秋 北陸DC		
		七尾線観光列車「花嫁のれん」導入	北陸デスティネーションキャンペーンに合わせ、七尾線(金沢～和倉温泉間)に導入。		2015.10		
		城端・氷見線コンセプト列車導入	北陸デスティネーションキャンペーンまでに運行開始。		2015 秋		
訪日観光客需要の獲得	商品の充実等	訪日観光客向け商品の拡充による広域観光ルートの整備	訪日観光客向け商品の充実等による西日本エリアの観光ルートの整備。 西遊紀行 山陽新幹線利用商品の充実 北陸新幹線利用商品の設定				
	受入態勢の充実	駅・列車・駅ビルサインの整備	駅の案内・販売体制の整備と案内ツールの拡充。 踏線記号導入				
		公衆無線LANの整備(駅・車両)	無料公衆無線LANの整備を推進。 2013.7 11駅	2014.5 11駅 24駅 2014.12 特急「はるか」 2015.3 関西空港駅(パスワードなどによる認証が不要の無料公衆無線LANサービス)	大阪環状線 新型車両「323系」		
		免税店舗の拡大、決済手段の整備	駅ビル商業施設等における免税店舗の拡大、決済手段の整備。				
	プロモーションの強化	海外拠点等を通じた西日本エリアの魅力発信	海外拠点やSNS等のネットワークを通じた西日本エリアの魅力発信。 2014.4 台湾向けWEBサイト「JR西日本鉄道悠遊」開設 2015.7 海外拠点(シンガポール)新設				